

FILE

84 国産農畜産物を食べませんかー

最近の新型コロナウイルス騒動、個人的にはかなり勉強になってます。
新しい病で世界がこうになってしまうのか〜って感じですm(_ _)m

以前、ほんの少しだけ研究業務に携わってましたが、ニュースを読むだけの自分の非力さも痛感しています。そんな中でも米国の研究ってさすがだなと思いますね★

今回のウイルスの配列が読まれたのが昨年末でしたっけ？ そこから約3カ月でワクチン「メッセンジャーRNA」の治験が開始されました。もう、ヒトに投与されたんですよ。おそらく、これまでで最速でしょうね。ワクチン研究に従事されている方々には頭が下がりますo(・ω・o)

安全性の確認などが必要なため、実用化されるにはまだ時間がかかりそうです。
という事は、既存の薬で何とかするしかないのですが、このたび中国科学技術省がインフルエンザ薬の「アピガン」に有効性を見出したと発表しました(3月17日現在)
各国でも同じような結果が得られてほしいです。

経済が落ち込んでいるので、畜産物の市場価格も下降トレンドです(>_<)
今、畜産従事者としてできる事……
まずは我々関係者が消費拡大！
明日は何を食べよう？ 食べ物の事考えると、何だか、元気になってきた\(^o^)/



FILE

85 牛のゲップを有用ガスに変換できる？

ゲップでメタンガスが発生するわけですが、牛は1日最大300リットルの温室効果ガスを発生させるそうですΣ(*° ڒ °*)!!
これが現在、地球温暖化の問題になってますね。

これまでの研究で、ゲップの量を減らす飼料なども開発されていますが、今回は違ったアプローチです(´▽`)ノ
発生したものは仕方がねえ、有用ガスに変えちゃうぜって感じです。

東京工業大学のご研究なんです、温室効果

ガスの二酸化炭素とメタンを有用ガスに変換する高性能光触媒を開発しました。
何に変換するかというと水素と一酸化炭素のようで、化学製品の原料になります。この技術、牛のゲップだけではなく、ガソリン製造施設の大幅な簡略化と効率化が望めるらしいです((o(^-^o))

詳細は英科学誌『ネイチャー・カタリシス』に掲載されているので、興味のある方は是非(^o^)

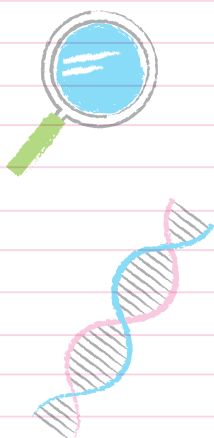


FILE

86 低酸素培養

最近、体外受精卵は低酸素環境(5%)で培養される事が多いです。
一番の要因は酸化の悪影響を抑制する事だと思います(´^`)
しかしながら、低酸素培養は遺伝子発現異常(DNAの脱メチル化を促進してしまう)も誘発してしまうという報告もあるようですが……
私、低酸素といえば、「受精卵培養」の他、「低酸素トレーニング」が思い浮かびます。
低酸素で運動するとグリコーゲンが使われて

その反動で筋肉中のグリコーゲンが増加するらしいです。
それと同時にミトコンドリア量が増えて細胞が元気になるんですね(^▽^)
ちょっと意味合いが違うと思いますが、アンチエイジングなどと謳っているジムもあります。
おそらく、ダイエットや健康増進効果などからのつながりでしょうか？
しかし、受精卵は酸素濃度5%か……
苦しかろうな(´° ڒ °`)!!



ET研の「いま」が分かる「全農ET研ブログ」はコチラ▶ <http://etken-blog.lekumo.biz/et/>
※編集の都合上、ブログと表記や写真等が異なる場合がございます



ET技術を活用して、優良和牛素牛、優良和牛繁殖牛の増産や、乳牛の後継牛確保・改良の研究を行う「JA全農ET研究所(ET研)」のそのET研が発信しているブログから、皆さまに役立つ情報を紹介していきます！

No. 21

FILE

82 牛への愛情

鹿児島県の家畜市場にきました(^▽^)
駐車場に石碑があります。
名牛「平茂勝号」の碑でした。



2005年時点で産子数「25万頭」とあり、いかに和牛界を司り、牽引した存在であったかがよく分かります(´▽`+)

いい意味で「モンスター牛」でした。

その奥には、等身大？に近い像も建てられてお

り、大きくてすごい迫力です。
そのすごい迫力の像は更に大きく頑丈な屋根で守られています。
牛に対する愛情・リスペクトには感銘を受けました。
いや〜、たいへん勉強になります((φ(.。))



FILE

83 体温が年々低下し続けている話

「ヒト」の話なんです、19世紀から比較すると最近のヒトは、なんと0.59度も平均体温が低下しているようです(+´▽`)

50万人のデータから割り出されているので確かな情報かもしれませんね。
従って、現在平均体温は約37度とされてますが、改定が必要かもですね(´^`)

「やばいっす、今日は36.5度なんで会社休みます……」とか(笑)。
しかし、

基礎体温が下がると免疫系の動きも変化してくると思うので、病気への抵抗力にも影響が出てくるでしょうね。
年々体温が低下している理由なんです、生活習慣の変化によってもたらされる人体の生理学的変化
みたいです(^▽^)

腸内細菌の種類も変化してるんでしょう。
家畜の体温も下がってるかもしれませんね〜(・▽・)

